

関係各位

高知県病虫害防除所長

令和 6 年度病虫害発生予察技術情報第 10 号

果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ等)の発生状況について

本年はチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ(写真 1、2)の発生が平年よりも多く、これまで注意報第 1 号(4 月 26 日)、技術情報第 1 号(6 月 7 日)、同第 8 号(7 月 29 日)を発表し注意を呼びかけてきました。9 月第 1 半旬の誘殺数も平年を大きく上回っており、県東部、中央部、中西部で過去 20 年で最も多く、西部では二番目に多くなっています(図)。今後も被害が発生する恐れがありますので、園内をこまめに見回り、飛来を確認した場合、速やかに薬剤防除を実施してください。ナシでは、袋をかけていても袋と果実が密着した部分を吸汁されることがあります。

また、台風等の強風の後には、カメムシが山林から園地に移動してくる場合がありますので注意してください。

薬剤防除に当たっては、高知県病虫害防除指針(高知県農薬情報システム(<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/haishinfile/list/kochi>)内に掲載)を参照し、農薬使用基準の遵守及び周辺農作物等への飛散防止対策の徹底をお願いします。



写真 1 チャバネアオカメムシ



写真 2 ツヤアオカメムシ

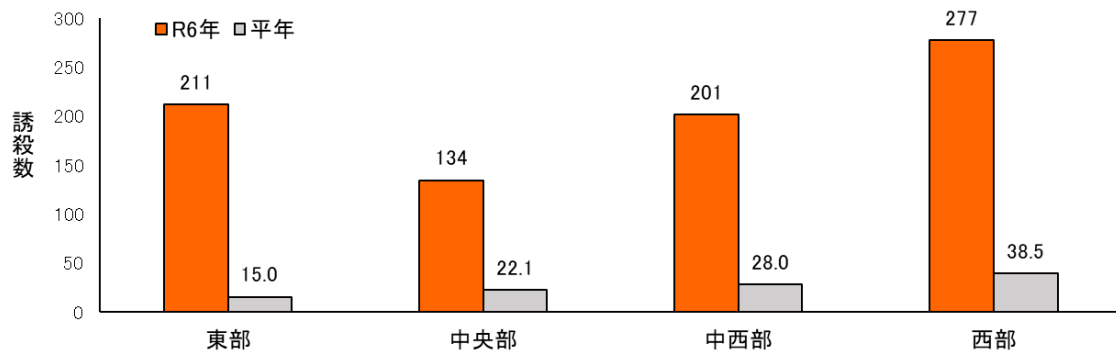


図 フェロモントラップにおける9月第1半旬(9月1～5日)の果樹カメムシ類誘殺数

調査地点：(東部)安芸市井ノ口、(中央部)香美市土佐山田宮ノ口、(中西部)須崎市浦ノ内、
(西部)四万十市竹島

誘殺数はチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシの合計

平年値は平成26年～令和5年の10か年の平均

お問合せは、病害虫防除所(TEL：088-863-1132)または環境農業推進課(TEL：088-821-4861)まで